外貨送金(WEB 受付方式)サービス お客さまマニュアル

外貨送金サービス

基本操作編

最終更新日:2016年2月15日

目次

目次i

1. ご利用開始までの流れ	4
1 ご利用開始登録の流れ	5
2 ご利用開始登録	6
2.1 ログインID 取得	
22 電子iIIJ書発行 23 初回ログイン	
2.4 ユーザーの追い登録	
2.5 本サービスの初回利用	18
2.6 承認 パターンの設定	
2.7 ユーザーへの外為取る	22
2. ログイン	26
1 操作手順	27
1.1 ログイン	27
2 外為トップ画面	30
3. 仕向送金	32
1 概要	33
2 操作手順	34
21 送金依頼 (画面入力)	34
2.2 作成中取らの修正・削除	
23	
24 承認 おち いろ 戻 し	45
4. 承認	47
1 概要	48
2 操作手順(仕向送金を例とします)	49
2.1 取りの承認/差戻し	49

5. 外為管理	57
1 概要	58
 2 操作手順	
6. 便利な機能	79
 テンプレート機能	
3 一時保存	85
7. 印刷	88
1 印刷	
8. ファイル取得	91
1 ファイル取得 1.1 操作手順	
9. パスワードの変更	94
1 概要	95
 操作手順	96 96

2.2 パスワード利用停止の解除 (マスターユーザー/管理者ユーザー)	99
2.3 他ユーザーのパスワード変更(マスターユーザー/管理者ユーザー)	102
2.4 パスワード ・	107
2.5 パスワード有効期限の1	108

1. ご利用開始までの流れ



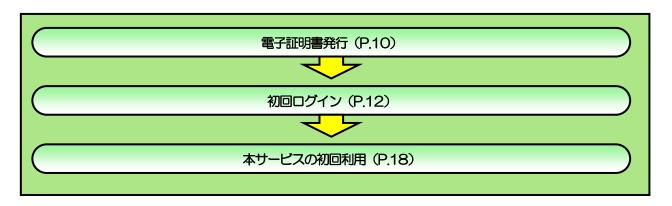
ご利用開始登録の流れ

本サービスをご利用いただくために、ログインID取得、承認パターンの設定などをお手続きいただきます。

■マスターユーザーの方



■管理者ユーザー・一般ユーザーの方



2 ご利用開始登録

2.1 ログインID取得

マスターユーザーが初回ご利用の際は、ログインID取得を行ってください。

2.1.1 当社のホームページを表示して、 ログイン を押します。



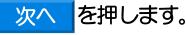
1 ログイン ボタンを押す

2.1.2 ログイン画面を表示して、 ログイン I D取得 を押します。

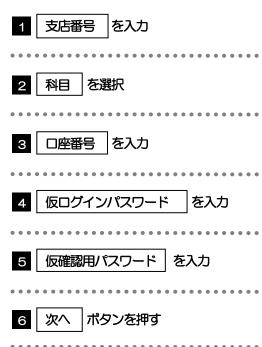


1 ログイン | D取得 ボタンを押す

2.1.3 代表口座情報と認証項目を入力し、







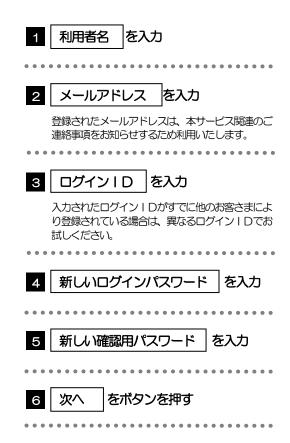
ıı́ ⊁E

- ▶ 仮ログインパスワードは、「法人ビジネスサービス申込書」(お客様控え)に記載されている値を入力してください。
- ▶ 仮確認用パスワードは、「法人ビジネスサービス申込書」(お客様控え)に記載されている値を入力してください。

₹ 便利

2.1.4 利用者情報を入力し、次へを押します。





y₹

ightharpoonup 2 \sim 5 は、確認のために 2 au所に同じものを入力してください。

2.1.5 利用者情報を確認し、

登録を押します。



1 登録 ボタンを押す

2.1.6 ログインID 取得の完了です。



ログインへ ボタンを押す 「初回ログイン」の操作手順へお進みください。 P.12 参照 電子証明書方式のお客様の場合 電子証明書発行へ ボタンを押す 「電子証明書発行」の操作手順へお進みください。 P.10 参照

2.2 電子証明書発行

初めてご利用の方は、電子証明書の発行を行ってください。

2.2.1 ログイン画面を表示して、電子証明書発行を押します。



1 電子証明書発行 ボタンを押す

2.2.2 証明書取得画面を表示して、

認証を押します。





≝ ⊁€

- ▶ マスターユーザーの方は、ログイン | D取得時にご登録された「ログイン | D」、「ログインパスワード」を入力してください。
- ▶ 管理者ユーザー・一般ユーザーの方は、連絡された「ログインID」、「ログインパスワード」を入力してください。

2.2.3 証明書発行確認画面を表示して、

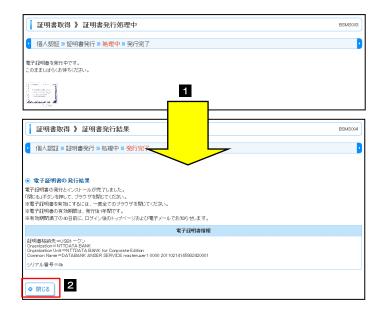




1 発行 ボタンを押す

「Web アクセスの確認ダイアログ」が表示されますので、「はい」 ボタンを押してください。

2.2.4 証明書発行結果画面を表示して、閉じるを押します。



1 「証明書発行結果」画面の表示

電子証明書の発行が完了すると「証明書発行結果」 画面が表示されます。

「Web アクセスの確認ダイアログ」が表示されますので、「はい」ボタンを押してください。

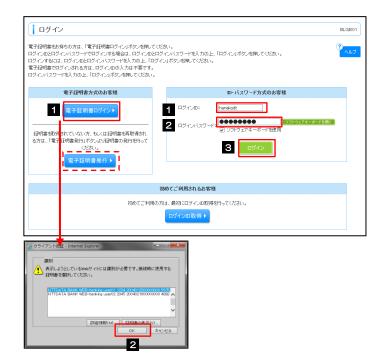
2 閉じる ボタンを押す

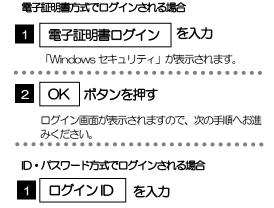
ブラウザが閉じますので、再度ブラウザを起動し、 「初回ログイン」の操作へお進みください。

>>>>> P.12 参照

2.3 初回ログイン

2.3.1 ログイン画面を表示して、ログインします。





ログインパスワード を入力

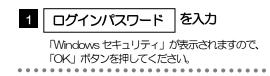
3 ログイン ボタンを押す

∡ ≭E

- ▶ 電子証明書方式をご利用のお客さまで、電子証明書を発行されていない方は、電子証明書発行の手順を行ってください。 (>>>>> P22 参照)
- ➤ Windows のバージョンにより、「Windows セキュリティ」の内容が異なりますが、操作方法は同じです。
- ▶ マスターユーザーの方は、ログイン I D取得時にご登録された「ログイン I D」、「ログインパスワード」を入力してください。
- ▶ 管理者ユーザー・一般ユーザーの方は、連絡された「ログインID」、「ログインパスワード」を入力してください。

2.3.2 ログイン画面を表示して、 ログイン を押します。





2 ログイン ボタンを押す

2.3.3 トップページが表示されます。



マスターユーザーの方

「ユーザーの追加登録」の操作手順へお 進みください。

>>>>> P.14 参照

管理者ユーザー・一般ユーザーの方

「本サービスの初回利用」の操作手順へ お進みください。

>>>>> P.18 参照

y∓

- ▶ ログインを行った際、「ログイン時お知らせ」画面が表示されることがあります。 画面が表示された場合は、お知らせ内容をご確認のうえ「次へ」ボタンを押してください。
- ▶ 管理者ユーザー・一般ユーザーの方が初回ログインを行った際、「パスワード強制変更」画面が表示されることがあります。

画面が表示された場合は、P.107 をご参照ください。

2.4 ユーザーの追加登録

マスターユーザーの方以外が本サービスをご利用される場合、ユーザーの追加登録を行ってください。 ユーザーの追加登録を行わない場合は、「本サービスの初回利用」の操作手順へお進みください。

>>>>> P.18 参照

2.4.1 管理 メニュータブを押します。



管理 メニュータブを押す

2.4.2 業務選択画面を表示して、

を押します。 利用者管理

	業務選択	BSSK001
	∷ 企業管理	企業情報の照会などを行うことができます。
1	:: 利用者管理	利用者情報の照会などを行うことができます。
	:: 操作履歷照会	ご自身または他の利用者が行った操作の展歴短会を行うことができます。

利用者管理 ボタンを押す

2.4.3 作業内容選択画面を表示して、 利用者情報の管理 します。

を押



1 利用者情報の管理 ボタンを押す

2.4.4 利用者一覧画面を表示して、

新規登録を押します。



新規登録 ボタンを押す

2.4.5 利用者基本情報を入力し、 次へ を押します。



1 | ログインID | を入力

入力されたログイン I Dがすでに他のお客さまによ り登録されている場合は、異なるログインIDでお 試しください。

ログインパスワード を入力

3 利用者名 を入力

4 | メールアドレス | を入力

登録されたメールアドレスは、本サービス関連のご 連絡事項をお知らせするため利用いたします。

管理者権限を選択

- 一般ユーザーとして登録される場合は、「付与しな い」を選択してください。
- ・管理者ユーザーとして登録される場合は、「付与す る」を選択してください。

6 次へ ボタンを押す

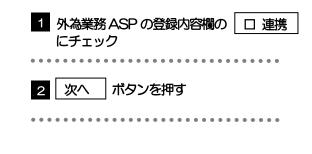
^ ×E

- \triangleright 1 \sim 2 、 4 は、確認のために 2 \circ 所に同じものを入力してください。
- ▶ 一般ユーザーと管理者ユーザーに設定できる外為取引権限については、P24 をご参照ください。

2.4.6 本サービスの利用権限を付与し、

次へを押します。





⚠ 注意

▶サービス利用権限が付与されていないユーザーは、本サービスをご利用いただけません。

≝ ⊁€

▶ 最大で20ユーザー(マスターユーザーを含める)まで、本サービス利用権限を付与することが可能です。

2.4.7 利用者登録[口座]画面を表示して、



を押します。



1 登録 ボタンを押す

2.4.8 登録情報を確認し、実行を押します。



 1
 確認用パスワード
 を入力

 2
 実行
 ボタンを押す

2.4.9 ユーザー登録の完了です。



次の操作手順へ進まれる場合 1 トップページへ ボタンを押す 「本サービスの初回利用」の操作手順へお進みください。 >>>> P.18 参照 続けてユーザー登録を行う場合 2 利用者一覧へ ボタンを押す

2.5 本サービスの初回利用

2.5.1 サービス連携 メニュータブを押します。



1 サービス連携 メニュータブを押す

2.5.2 本サービスのトップ画面が表示されます。

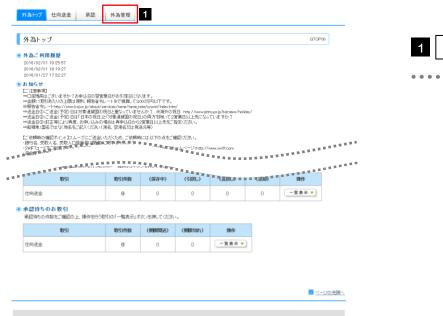


マスターユーザーの方 「承認パターンの設定」の操作手順へお進 みください。 >>>> P.19 参照

2.6 承認パターンの設定

本サービスのご利用にあたり、お客様社内の承認パターンの設定を行ってください。

2.6.1 外為管理 メニュータブを押します。



1 外為管理 メニュー タブを押す

2.6.2 業務選択画面を表示して、

企業情報(企業パターンの照会・変更)

を押します。

管理 》 業務選択	GTOP07
■ 操作履歴の 照会	
操作履歷照会	捧作の順應を 經会することができます。
● 企業情報の 照会・変更	
企業情報(承認パターン)の照会・変更	承認パターンを照会、変更することができます。
◉ 外為権限の照会・変更	
外為権限の緊会・変更	ユーザの外級機関情報を照会、変更することができます。
● 各種メンテナンス	
依頼人情報の登録	信頼人情報を登録することができます。
依頼人情報の照会・変更・削除	登録中の依頼人情報を照会、変更、削除することができます。
受益者情報の登録	受益者情報を登録することができます。
受益者情報の照会・変更・削除	量録中の受益者情報を照会、変更、削除することができます。
送金目的の登録	送金目的を登録することができます。
送金目的の騒会・変更・削除	登録中の送金目的を照会、変更、削除することができます。

1 企業情報(承認パターン)の照会・変更 ボタンを押す

2.6.3 承認パターンを指定し、

内容確認

を押します。



1 承認パターン を選択

業務ごとに「承認なし」/「シングル承認」/「ダブル承認」を選択することが可能です。

2 内容確認 ボタンを押す

y₹

▶ 承認パターンによってお取引の申込みまでの操作が異なります。>>>>> P.エラー! ブックマークが定義されていません。

照

| 承認パターン | 説明 |
| お取引の申込みにあたり、お客さま社内での事前承認を不要とするパターンです。
| 依頼データ作成者が依頼操作を行った時点で当社へのお申込みが完了します。 | お客さま社内で事前の承認を経たうえでお取引の申込みを行うパターンです。 | 依頼データ作成者が承認者 1 名を指定して依頼操作を行ったのち、承認者が承認操作を行った時点で当社へのお申込みが完了します。 | お客さま社内で2段階の承認(一次承認→最終承認)を経たうえでお取引の申込みを行うパターンです。 | 依頼データ作成者が2名の承認者(一次承認→最終承認者)を指定して依頼操作を行ったのち、一次承認→最終承認者・最終承認者)を指定して依頼操作を行ったのち、一次承認→最終承認み

2.6.4 承認パターンを確認し、実行

実行を押します。



1 実行 ボタンを押す

2.6.5 承認パターンの設定は完了です。



「ユーザーへの外為取引権限設定」の操作手順へお進みください。 >>>> P22

2.7 ユーザーへの外為取引権限設定

本サービスのご利用にあたり、ユーザーへの外為取引権限の設定を行ってください。

ユーザーの追加登録(>>>> P.14 参照)を行われていない場合は、以上で「ご利用開始登録」は完了となり ます。

※マスターユーザーには、初めて本サービスを利用する際にすべての外為取引権限が自動的に設定されま す。

2.7.1 外為管理 メニュータブを押します。



外為管理 メニュー タブを押す

2.7.2 業務選択画面を表示して、 外為権限の照会・変更 押します。

を

管理 》 業務選択 操作履歴の闘会 企業情報(承認パターン)の昭会・変更 承認パター・水昭会、変更することができます。 外為権限の照会・変更 外為権限の照会・変更 ユーザの外為権限情報を照会、変更することができます。 各種メンテナンス 依頼人情報の登録 依頼人情報を登録することができます。 依頼人情報の照会・変更・削除 登録中の依頼人情報を照会、変更、削除することができます。 受益者情報の登録 送金目的を登録することができます。 送金目的の登録 送金目的のಟ会・変更・削除 登録中の送金目的を照会、変更、削除することができます。

外為権限の照会・変更 ボタンを押す

2.7.3 権限を付与するユーザーの ログイン I D リンクを押します。



1 ログインID リンクを押す

y ≭E

▶ マスターユーザーは、本サービスでは「管理者ユーザー」として登録されます。

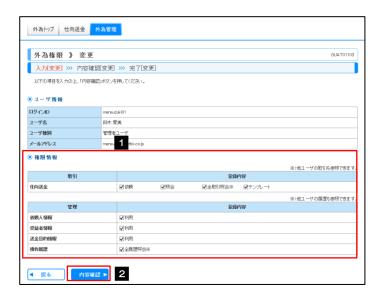
2.7.4 ユーザーの情報を確認し、 変更

変更を押します。



1 変更 ボタンを押す

2.7.5 権限情報を設定し、内容確認 を押します。



	7	にチェッ		登録内容欄の	
--	---	------	--	--------	--

チェックした権限が該当ユーザーへ付与されます。

内容確認 ボタンを押す

^ ×E

▶ 権限情報の登録内容欄をチェックした場合、以下の機能が利用できます。

ZYAN EAYS	内容 説明		げー
登録内容			管理者
依頼	対象取引の依頼データを作成することができます。	0	Δ
照会	自身が作成した取引、または自身が承認者に指定された取引を照会することができます。	0	Δ
全取引照会	他ユーザーの取引を含むすべての取引を照会することができます。	0	Δ
テンプレート管理	テンプレートの登録・変更を行うことができます。 >>>>> P.80 参照	0	Δ
承認	対象取引の承認操作を行うことができます。	0	Δ
利用(依頼人情報)	依頼人情報の登録・変更を行うことができます。 >>>>> P.68 参照	0	Δ
利用(受益者情報)	受益者情報の登録・変更を行うことができます。 >>>>> P.71 参照	0	Δ
利用(送金目的情報)	送金目的情報の登録・変更を行うことができます。 >>>>> P.76 参照	0	Δ
全履歴照会	全ユーザーの操作履歴を照会することができます。 >>>>> P.59 参照	0	0

- △:「管理者権限分離機能」をご利用のお客さまは設定できません。
- ▶ 「管理者権限分離機能」とは、管理者ユーザーに設定できる権限を管理系業務の操作に限定し、実際の取引に関わる操 作は一般ユーザーのみ利用可能とする機能のことです。
- ▶「承認パターンの設定」(>>>>> P.19)、および「ユーザーへの外為取引権限設定」(本操作)については、管理者ユーザー に対して自動的に権限が設定されます。(一般ユーザーはご利用になれません。)

2.7.6 設定内容を確認し、 実

実行を押します。



1 実行 ボタンを押す

2.7.7 ユーザーへの外為取引権限の設定は完了です。



線ナてユーザーへの外為取引権限設定を行う場合

1 ユーザー情報一覧 ボタンを押す

2. ログイン



操作手順

1.1 ログイン

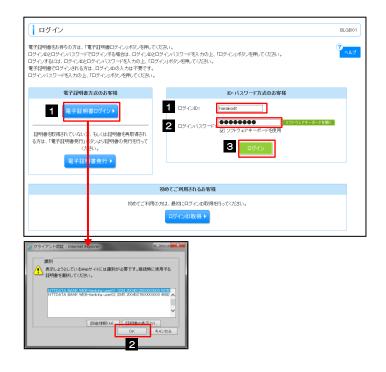
1.1.1 当社のホームページを表示して、

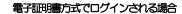


ログインを押します。

1 ログイン ボタンを押す

1.1.2 ログイン画面を表示して、ログインします。





1 電子証明書ログイン を入力

「Windows セキュリティ」が表示されます。

2 OK ボタンを押す

ログイン画面が表示されますので、次の手順へお進 みください。

ID・パスワード方式でログインされる場合

1 ログインID を入力

2 ログインパスワード を入力

3 ログイン ボタンを押す

^ ×E

Windowsのバージョンにより、「Windows セキュリティ」の内容が異なりますが、操作方法は同じです。



<u> 『ソフトウェアキーホートを聞く</u> マウス操作による入力を行うことでキーボード入力情報の不正記録(キーロガー)を防ぐこと ができます。 >>>>> P.エラー! ブックマークが定義されていません。

1.1.3 ログイン画面を表示して、 ログイン を押します。



ログインパスワード を入力

「Windows セキュリティ」が表示されますので、 「OK」ボタンを押してください。

ログイン ボタンを押す

1.1.4 トップページを表示して、 サービス連携 メニュータブを 押します。

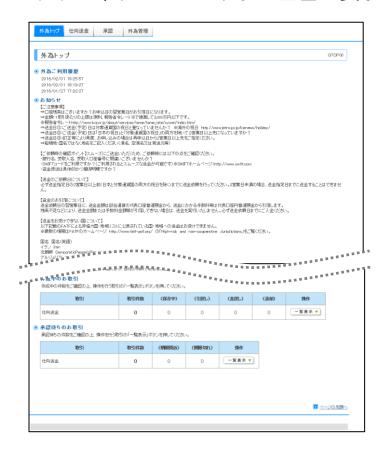


1 サービス連携 メニュータブを押す

^ ×E

- ▶電子証明書方式をご利用の場合、ログインを行った際、「証明書更新選択」画面が表示されることがあります。 画面が表示された場合は、「実行」ボタンを押したあと、電子証明書発行の手順をご確認ください。(>>>>> P.10 参照)
- ▶ログインを行った際、「ログイン時お知らせ」画面が表示されることがあります。 画面が表示された場合は、お知らせ内容をご確認のうえ「次へ」ボタンを押してください。
- ▶ログインを行った際、「パスワード強制変更」画面が表示されることがあります。 画面が表示された場合は、P.107をご参照ください。

1.1.5 本サービスのトップ画面が表示されます。



2

外為トップ画面

本サービスのトップ画面であり、この画面から各種外為サービスメニューを選択します。また、当社からのお知らせなどを掲載しておりますのでご確認ください。

 仕向送金
 仕向送金サービスが利用できます。 >>>> P.32 参照

 当社へのお取引の申込みを承認または差戻しすることができます。 >>>> P.47 参照

 外為管理
 依頼人情報などの各種登録や設定を行うことができます。 >>>> P.57 参照



外為取引を終了する場合

1 外為取引を終了 ボタンを押す

法人ビジネスサービスのトップページに戻ります。

ログアウトする場合

2 ログアウト ボタンを押す

本サービスを終了し、法人ビジネスサービスからロ グアウトします。

公示相場を照会する場合

3 公示相場 ボタンを押す

当社サイトの公示相場情報を照会できます。

4 ご利用になる業務のメニュータブを押

す >>>> P.30 参照

⚠ 注意

▶ ブラウザの戻るボタンはご利用にならないでください。

y₹

- ▶ 「外為ご利用履歴」には、ご自身が本サービスにログインした日時(過去3件)を表示します。
- ▶ 「お知らせ」には、当社からのお知らせや連絡事項などを表示します。
- ▶「作成中のお取引」には、ご自身が一時保存した取引や、承認者より差戻しされた取引の件数を業務ごとに一覧表示します。
- ▶「承認待ちのお取引」には、ご自身が承認者に指定された取引の件数を業務ごとに一覧表示します。

🕡 便利

- 覧表示 ▼ 該当業務の「作成中取引一覧」または「承認待ち取引一覧」を直接表示することができます。 (メニュー選択などの操作を省略することができます。)

3. 仕向送金

1 概要

海外への送金依頼やご依頼内容・取引状況の照会などを行うことができます。

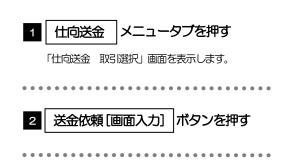
送金依賴[画面入力]	新規の取引を1件ごと個別に依頼できます。>>>> P.34 参照 依頼した取引はテンプレートとして登録することができます。 利用頻度の高い取引はテンプレート登録しておくと便利です。 >>>> P.81 参照 テンプレート登録した依頼内容は、次回以降の依頼時に読み込むことで、入力の手間を省くことができます。>>>> P.82 参照
作成中取引の修正・削除	お客さま社内で作成途中の状態となっている取引や当社が返却(差戻し)を行った取引について修正・再依頼、または削除することができます。 修正・削除できるのは、取引の作成者ご自身のみです。 >>>>> P.40 参照
取引照会	ご自身が作成した取引、またはご自身が承認者に指定された取引を 照会することができます。 ご依頼内容や取引状況のほか、当社での取引結果(計算書、SWIFT 発信内容)を確認することができます。 >>>> P.42 参照
承認待ち取引の引戻し	ご自身が承認依頼を行った取引について、引戻し(取下げ)を行うことができます。 >>>> P.45 参照 引戻しを行った取引は「作成中取引の修正・削除」から、修正・再依頼、または削除することができます。 >>>> P.40 参照
テンプレートの登録	定期的な取引の依頼内容をテンプレート (雛形) として事前に登録することができます。 登録したテンプレートは依頼画面で呼び出すことで、入力の手間を省くことができます。
テンプレートの照会・修正・削除	テンプレートは、修正・削除を行うこともできます。

2 操作手順

2.1 送金依頼(画面入力)

2.1.1 取引選択画面を表示して、送金依頼[画面入力] を押します。





2.1.2 依頼内容を指定し、

内容確認

を押します。

入力項目の詳細については、外貨送金サービスお客さまマニュアル(基本操作編別冊)をご参照ください。



1 送金指定日 を入力

送金指定日は、1ヵ月先までの日付(金融機関営業日)を入力してください。

2 送金種類 を選択

「国内向電信送金」を選択した場合は、宛先金融機関の種類をプルダウンより選択してください。

| 3 | 送金人名 | 送金人住所 | を入力

4 送金する 通貨 を選択

5 送金する 金額 を入力

27K

6 手数料 を選択

7 海外銀行手数料負担区分 を選択

8 円貨□座 外貨□座 を選択

代り金支払口座をプルダウンより選択してくださ

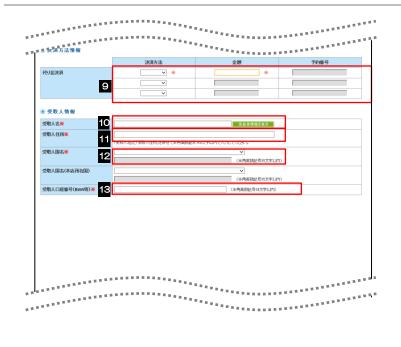
ν, ν,



<u>テンブレート読込</u> お客さまがあらかじめ登録したテンプレート(よくある取引の内容を登録した雛形)を読み込む ことで、入力の手間を省くことができます。>>>> **P.82 参照**

テンプレートの登録方法はこちら »»» P.81 参照

佐頼人情報を表示依頼人情報が一覧表示されますので、この中から選択することで、送金人名/住所、支払口座情報が自動で入力されます。>>>>> P.70 参照



つづく





- ▶ 金額欄の合計は、送金金額情報の「金額」または「円貨相当額」と同額になるように入力してください。
- ▶ 先頭行から順に詰めて入力してください。
- ▶ IBAN コードとは(International Bank Account Number)とは、銀行口座について、所在国、支店、口座番号を特定するための国際標準です。



受益者情報を表示 受益者情報が一覧表示されますので、この中から選択することで、受取人情報および送金先銀行 の一部が自動で入力されます。>>>> P.74 参照



14 送金先銀行の BIC(SWIFT)コード を入力

送金先銀行名 を入力

支店名または支店所在地 を入力

国名を選択

送金種類に従って選択してください。

送金種類	選択可能な国名
海外向電信送金	"JAPAN"以外 ^{※1}
国内向電信送金	"JAPAN"

※1: "その他"を選択した場合は、直接入力してください。

送金目的 を選択

> 送金理由 を入力

「送金目的」で、輸入または仲介貿易を選択した場 合、具体的な商品名を入力してください。

送金目的が"輸入"または"仲介貿易"の場合

船積地(都市名)を入力 原産地

「原産地」には国名を、「船積地」には都市名を入 力してください。

送金目的が"仲介貿易"の場合

仕向地(都市名) を入力

21 外国為替及び外国貿易法に基づく許可等

を選択

「必要」を選択した場合は「許可日付」と「許可番 号」を入力してください。

内容確認 ボタンを押す

ΧE

▶ BIC コード (Bank Identifier Code) とは、銀行間通信網 (SWIFT) において金融機関を特定するための国際標準です。

₹ 便利

送金目的情報を表示 お客さまがあらかじめ登録した送金目的情報が一覧表示されますので、この中から選択すること で送金目的/送金理由が自動で入力されます。>>>>> P.78 参照

一時保存 🕨

入力を一時中断して保存することができます。中断した取引は作成中取引一覧画面より選択し再 開することができます。»»» P.85 参照

2.1.3 依頼内容を確認し、

実行を押します。



1 同意欄 をチェック

「確認事項」をお読みいただいたうえでチェックしてください。

(同意いただけない場合はお取扱いできません。)

- 2 承認パターンにより承認者情報または 認証情報を設定
 - ① シングル承認の場合承認者 を選択
 - ② ダブル承認の場合承認者 を選択

「一次承認者」「最終承認者」をブルダウンよりそれぞれ選択してください。

③ 承認なしの場合確認用パスワード を入力

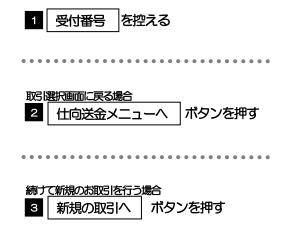
3 実行 ボタンを押す

<u></u> ⊁€

- ▶ お客さまが設定した承認パターンに該当する操作をしてください。>>>>> P.エラー! ブックマークが定義されていません。 参照
- ▶「承認者」欄には、お客さま社内で承認権限を保有するユーザーがプルダウンで表示されますので、この中から承認者を選択してください。
- ▶ ダブル承認の場合、「一次承認者」と「最終承認者」に、同一の承認者は選択できません。

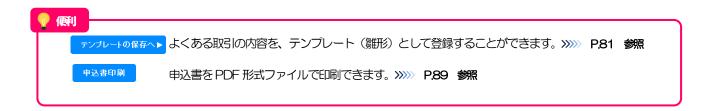
2.1.4 送金依頼(画面入力)の完了です。





ıı́ ⊁E

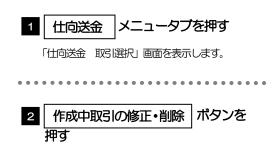
- ▶ 本サービスでは、各種操作を行う際、受付番号を利用します。
- ▶ 承認なしの場合は、この操作で当社へのお申込みが完了します。
- ▶ シングル承認、ダブル承認の場合は、承認者による承認操作が必要となります。>>>>> P.49 参照
- ▶ 依頼内容を修正する場合は「引戻し可能取引一覧」より引戻し(取下げ)のうえ、修正してください。>>>> P.45 参照



2.2 作成中取引の修正・削除

2.2.1 取引選択画面を表示して、 作成中取引の修正・削除 を押します。





2.2.2 作成中取引の一覧が表示されます。



1 修正、または削除したい 受付番号 リンクを押す

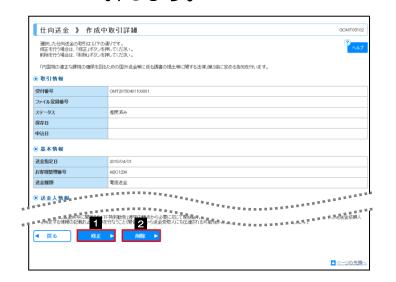
y₹

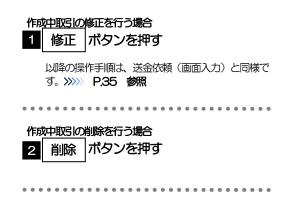
♪ ご自身が作成した以下ステータスの取引について、修正・削除が可能です。

ステータス	説明
保存中	ご自身により一時保存した取引
引戻済み	ご自身が承認依頼後、引戻しした取引(承認前)
差戻済み	承認者より差戻しされた取引(メールでお知らせします)
返却済み	当社により返却された取引(メールでお知らせします)

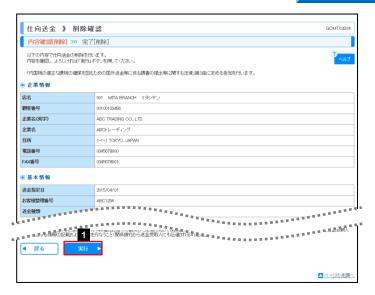
▶ 「外為トップ」画面「作成中のお取引」より、「一覧表示」ボタンを押下することでも表示できます。

2.2.3 表示された内容を確認し <u>修正</u> または 削除 を 押します。





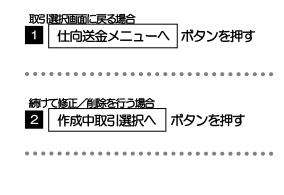
2.2.4 取引を削除する場合、実行を押します。



1 実行 ボタンを押す

2.2.5 取引が削除されました。





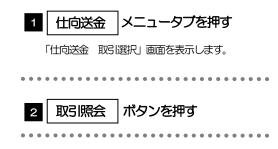
2.3 取引照会

2.3.1 取引選択画面を表示して、

取引照会

を押します。





2.3.2 検索条件を入力して、

検索

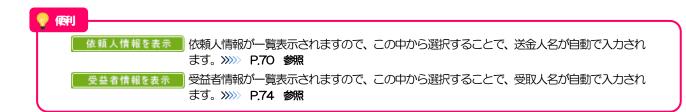
を押します。



1 検索条件を入力して検索ボタンを押す



- ▶ 送金指定日が、1年前までの取引が照会できます。
- ▶ 最大 1,000 件までの取引が一覧表示されます。
- ▶ 「全取引照会」の取引権限を保有するユーザーは、他ユーザー作成分を含むすべての取引を照会できます。
- ▶ 一時保存した取引は対象外とします。 照会する場合は「作成中取引の修正・削除」から照会してください。>>>>> P.40 参照



2.3.3 検索結果の一覧より照会する対象を選択します。



体頼内容を照会する場合

1 受付番号 リンクを押す

「仕向送金 照会結果」画面を表示します。

>>>>> P.44 参照

₩ ¥€

▶ 一覧に表示するステータスは以下のとおりです。

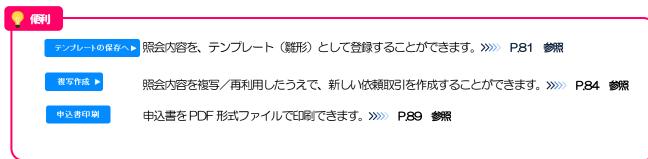
ステータス	取らの状態
承認待ち	お客さま社内で、承認待ちとなっている状態
一次承認待ち	お客さま社内で、一次承認待ちとなっている状態
最終承認待ち	お客さま社内で、最終承認待ちとなっている状態
差戻済み	お客さま社内で、承認者が差戻しを行った状態
引戻済み	お客さま社内で、依頼者自身が引戻し(取下げ)を行った状態
返却済み	お取扱不可となり、当社からお客さまに取引を返却(差戻し)を行った状態
申込済み	当社へのお申込みが完了した状態
受付中	当社でお取引を受け付けた状態
処理済み	当社での処理が完了した状態



選択した取引の申込書をPDF形式ファイルで印刷できます。 >>>> P.89 参照 選択した取引の申込書をCSV形式ファイルで取得できます。 >>>> P.92 参照 検索結果の一覧をPDF形式ファイルで印刷できます。 >>>> P.89 参照

2.3.4 ご依頼内容が画面表示されます。





2.4 承認待ち取引の引戻し

ます。

2.4.1 取引選択画面を表示して、 承認待ち取引の引戻し を押し

外為 1 仕向送金 外為管理	
仕向送金 》 取引選択	аторот
◉ 仕向送金の 依頼	
送金依頼 [画面入力]	仕向送金の取引と依頼することができます。
作成中取引の修正・削除	ご自身が作成した仕向送金の取引を修正、削除することができます。
■ 仕向送金の 照会	
2 既屬会	任何送金の取引を照会することができます。
● 仕向送金テンブレートの管理	
テンプレートの登録	任何送金の取引 ドテンブレート 登録することができます。
テンプレートの照会・修正・削除	登録中のテンプレートを照会、修正、削除することができます。

1	仕向送金	メニュータ	ブを押す
F.	仕向送金 取引	選択」画面を表	示します。
• • • •	• • • • • • •	• • • • • • •	• • • • • • • • •
2	承認待ち取	引の引戻し	ボタンを押す

2.4.2 引戻し可能取引一覧画面を表示して、 受付番号 リンクを 押します。



受付番号 リンク 1 引戻しする取引の

×E

▶以下ステータスの取引について、引戻しが可能です。

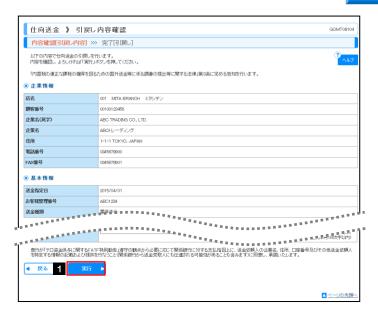
ステータス	説明
承認待ち	シングル承認の場合に、承認待ちとなっている取引
一次承認待ち	ダブル承認の場合に、一次承認待ちとなっている取引
最終承認待ち	ダブル承認の場合に、最終承認待ちとなっている取引

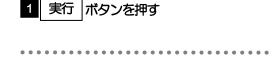
▶「外為トップ」画面「作成中のお取引」より、「一覧表示」ボタンを押下することでも表示できます。

2.4.3 表示された内容を確認し、

実行

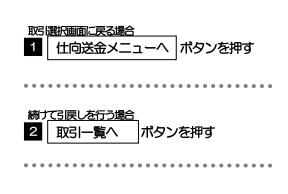
を押します。





2.4.4 引戻しの完了です。





∦ ≭€

▶ 引戻しした取引は、「作成中取引一覧」より、修正・再依頼、または削除を行うことができます。>>>> P.40 参照



4. 承認

1 概要

承認依頼者から、自身が承認者に指定された取引について、承認または差戻しすることができます。 また、一括承認機能により、複数の取引を一度に承認することも可能です。 なお、承認操作は各業務とも共通の手順ですので、ここでは、「仕向送金」を例に説明します。

• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	•••••••
<u> </u>	仕向送金の承認依頼について、承認または差戻しすることができま
	ं व े.



操作手順(仕向送金を例とします)

2.1 取引の承認/差戻し

2.1.1 業務選択画面を表示して、 仕向送金

仕向送金 を押します。



承認 メニュータブを押す 「承認 業務選択」画面を表示します。

2 仕向送金 ボタンを押す

2.1.2 承認待ち取引一覧を表示します。



一覧の内容を絞り込みたい場合

1 条件を入力して 検索 ボタンを押す

指定した条件すべてに該当するデータに絞り込みます。

2 受付番号 リンクを押す

y₹

- ▶ 自身が承認者(ダブル承認の場合は一次承認者または最終承認者)に指定されている取引について表示します。
- ▶ 承認依頼があった際、メールでお知らせします。
 - 承認依頼者からの承認依頼時
 - ダブル承認の場合、一次承認者からの最終承認依頼時
- ▶「外為トップ」画面「承認待ちのお取引」より、「一覧表示」ボタンを押下することでも表示できます。
- ▶ 一品が認 ▶ 押下により、複数件の取引をまとめて承認することもできます。>>>>> P.54 参照

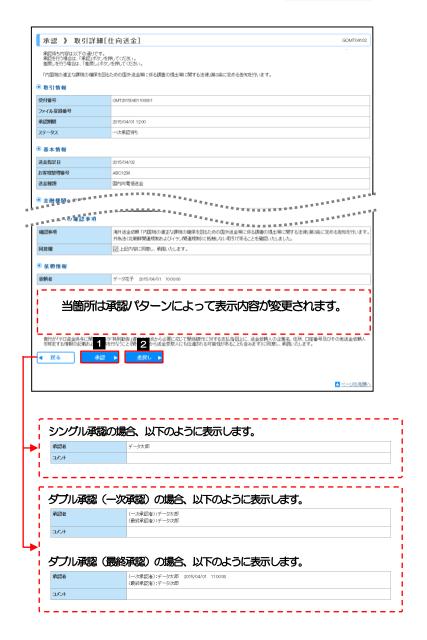
• • • • • • • • • • • •

2.1.3 依頼内容を確認し、

承認 または

差戻し

を押します。



承認を行う場合

1 承認 ボタンを押す

受付の手順にお進みください。 **>>>> P.51 参照**

差戻しを行う場合

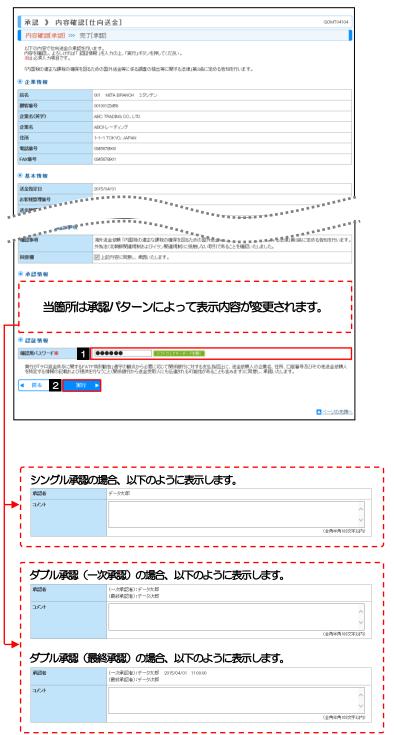
2 差戻し

差戻し「ボタンを押す

差戻しの手順にお進みください。 >>>> P.53 参照

2.1.4 承認を行います。

(1) 依頼内容を確認し、実行を押します。



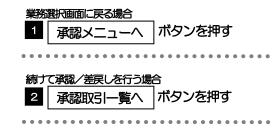
ができます。

確認用パスワード | を入力 2 承認する依頼内容を確認し タンを押す

「ソフトウェアキーボードを開く」マウス操作による入力を行うことでキーボード入力情報の不正記録(キーロガー)を防ぐこと

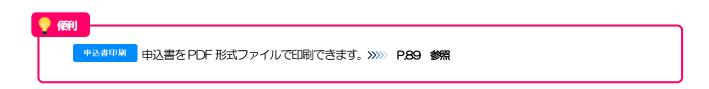
(2) 承認の完了です。







- ▶ シングル承認の場合は、この操作で当社へのお申込みが完了します。
- ▶ ダブル承認で一次承認の場合は、最終承認者による承認が必要です。>>>>> P.49 参照
- ▶ ダブル承認で最終承認の場合は、この操作で当社へのお申込みが完了します。



2.1.5 差戻しを行います。

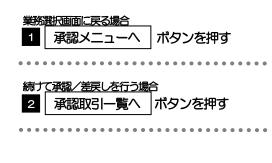
(1) 依頼内容を確認し、実行を押します。



1 差戻しする依頼内容を確認し ボタンを押す

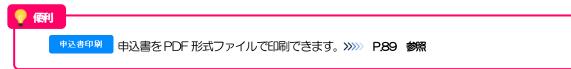
(2) 差戻しの完了です。





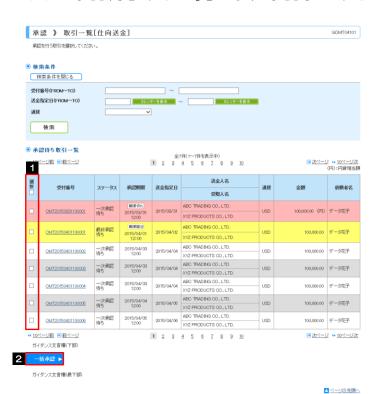


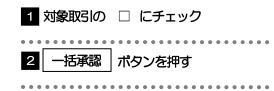
- ▶ 差戻しを行った場合は、承認パターンに関わらず承認依頼者に対して差戻しを行います。 (ダブル承認で最終承認者が差戻しを行った場合も、一次承認者ではなく、承認依頼者に差戻します。)
- ➢ 差戻しされた取引は「作成中取引一覧」より修正・再依頼、または削除することができます。>>>> P.40 参照



2.1.6 一括承認を行います。

(1) 承認待ち取引一覧より、承認する取引を選択します。





I ⊁€

▶ 一括承認が可能な取引件数は最大50件(承認待ち取引―覧の1ページあたり最大表示件数)です。



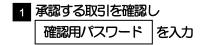
選択

項目タイトルの「選択」チェックボックスをチェックすると、表示している取引すべてのチェックボックスが チェックされます。

また、「選択」チェックボックスからチェックをはずすと、表示している取引すべてからチェックがはずれます。

(2) 一覧の取引内容を確認し、実行を押します。





2 実行 ボタンを押す

⚠ 注意

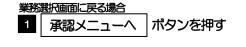
▶ エラー取引一覧が表示されていた場合、このまま実行することもできますが、「エラー取引一覧」に表示された取引については承認されません。

エラー取引一覧に表示された取引については、差戻しを行ってください »»» P.53 参照



(3) 一括承認の完了です。





続けて承認を行う場合

2 承認取引一覧へ ボタンを押す

⚠ 注意

▶「エラー取引一覧」に表示された取引については、差戻しを行ってください >>>> P.53 参照

∡€

- ▶ シングル承認の場合は、この操作で当社へのお申込みが完了します。
- ▶ ダブル承認で一次承認の場合は、最終承認者による承認が必要です。>>>>> P.49 参照
- ▶ ダブル承認で最終承認の場合は、この操作で当社へのお申込みが完了します。

5. 外為管理

1 概要

承認パターンの設定やユーザーの外為権限の設定などを行うことができます。

操作履歴照会	ご自身の操作履歴を照会することができます。
	「全履歴照会」の権限を保有するユーザーは、全ユーザーの操作履歴
	照会することができます。 >>>> P.59 参照
• • • • • • • • • • • • • • • • •	
企業情報(承認パターン)の照会・変更	お客さま社内の承認パターンを変更することができます。
	お客さまの企業情報やご利用可能な取引メニューを照会することも
	できます。
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
外為権限の照会・変更	ユーザーに設定された外為取引権限を変更することができます。
	>>>> P.64 参照 新たに追加されたユーザーへ外為取引権限の設定を行うこともでき
	す。
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
依頼人情報の登録	↑ 依頼人情報(什向送金の送金人情報など)を事前に登録することが
以积八川報の豆琢	」
	登録した依頼人情報は依頼画面などで呼び出すことで、入力の手間
	を省くことができます。>>>> P.70 参照
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	ZENCES COSS. MIN F.IO SM
依頼人情報の照会・変更・削除	依頼人情報は、修正・削除を行うこともできます。
区积八旧银V黑云"炙炙" 門跡	TOWN THAT HOLD TO THE HOLD TO
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
受益者情報の登録	受益者情報(仕向送金の受取人情報など)を事前に登録することが
	」 できます。>>>> P.71 参照
	登録した受益者情報は依頼画面などで呼び出すことで、入力の手間
	を省くことができます。>>>> P.74 参照
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
受益者情報の照会・変更・削除	受益者情報は、修正・削除を行うこともできます。
送金目的情報の登録] 送金目的情報 (送金目的、送金理由) を事前に登録することができま
	>>>> P.76 参照
	登録した送金目的情報は依頼画面などで呼び出すことで、入力の手
	を省くことができます。»»» P.78 参照

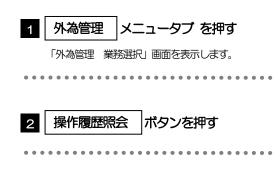
2 操作手順

2.1 操作履歴照会

2.1.1 業務選択画面を表示して、

操作履歴照会を押します。





2.1.2 操作履歴照会画面を表示して、

検索

を押します。



1 検索条件を入力して 検索 ボタンを 押す

I ≭E

- ▶ 操作日が1年前までの操作履歴が照会できます。
- ▶ 「全履歴照会」の権限を保有するユーザーは、全ユーザーの操作履歴を照会することができます。
- ▶ 操作履歴は、最大3,000件まで表示されます。

2.1.3 検索結果の操作履歴が表示されます。





ファイル取得

検索結果の操作履歴をCSV形式ファイルで取得できます。>>>> P.89 参照

2.2 企業情報(承認パターン)の照会・変更

2.2.1 業務選択画面を表示して、

企業情報(承認パターン)の照会・変更

を押します。



1 外為管理 メニュータブ を押す 「外為管理 業務選択」画面を表示します。 2 企業情報(承認パターン)の登録・変更 ボタンを押す

2.2.2 承認パターンを変更し、

内容確認を押します。



1 承認パターン を変更

業務ごとに「承認なし」/「シングル承認」/「ダブル承認」に変更することが可能です。

2 内容確認 ボタンを押す

₩ ¥€

▶承認パターンによってお取引の申込みまでの操作が異なります。

承認パターン	説明	
承認なし	お取引の申込みにあたり、お客さま社内での事前承認を不要とするパターンです。 依頼データ作成者が依頼操作を行った時点で当社へのお申込みが完了します。	
シングル承認	お客さま社内で事前の承認を経たうえでお取引の申込みを行うパターンです。 依頼データ作成者が承認者 1 名を指定して依頼操作を行ったのち、承認者が承認操作を 行った時点で当社へのお申込みが完了します。	
ダブル承認	お客さま社内で2段階の承認(一次承認→最終承認)を経たうえでお取引の申込みを行う パターンです。 依頼データ作成者が2名の承認者(一次承認者・最終承認者)を指定して依頼操作を 行ったのち、一次承認→最終承認操作が行われた時点で当社へのお申込みが完了します。	

▶「シングル承認」、または「ダブル承認」から承認パターンを変更する際、お客さま社内で承認が完了していない取引がある場合は、承認パターンの変更はできません。

下記いずれかの対応を行ってください。

・承認依頼を取り下げる(引戻し) >>>>> P.45 参照

2.2.3 承認パターンを確認し、

実行を押します。



1 実行 ボタンを押す

2.2.4 承認パターンの変更は完了です。



業務選択画面に戻る場合

1 外為管理メニューへ ボタンを押す

2.3 外為権限の照会・変更

2.3.1 業務選択画面を表示して、 外為権限の照会・変更 を 押します。



1	外為管理	メニュータフ	ブを押す	
「外為管理 業務選択」画面を表示します。				
2	外為権限の	照会•変更	ボタンを押	

2.3.2 権限を変更するユーザーの ログイン ID リンクを押します。



1 ログイン I D リンクを押す

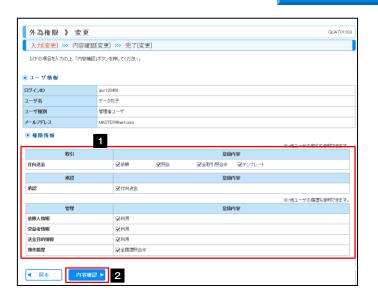
2.3.3 ユーザーの情報を確認し、 変更 を押します。



1 変更 ボタンを押す

2.3.4 権限情報を変更し、 内容確認

を押します。



1 登録内容欄の □ チェックを変更

チェックした権限が該当ユーザーへ付与されます。

内容確認 ボタンを押す

^ ×E

▶権限情報の登録内容欄をチェックした場合、以下の機能が利用できます。

登録内容	説明	ユー	ザー
		一般	管理者
依頼	対象取引の依頼データを作成することができます。	0	Δ
照会	自身が作成した取引、または自身が承認者に指定された取引を照会することができます。	0	Δ
全取引照会	他ユーザーの取引を含むすべての取引を照会することができます。	0	Δ
テンプレート管理	テンプレートの登録・変更を行うことができます。 >>>>> P.80 参照	0	Δ
承認	対象取引の承認操作を行うことができます。	0	Δ
利用(依頼人情報)	依頼人情報の登録・変更を行うことができます。 >>>>> P.68 参照	0	Δ
利用(受益者情報)	受益者情報の登録・変更を行うことができます。 >>>>> P.71 参照	0	Δ
利用(送金目的情報)	送金目的情報の登録・変更を行うことができます。 >>>>> P.76 参照	0	Δ
全履歴照会	全ユーザーの操作履歴を照会することができます。	0	0

- △:「管理者権限分離機能」をご利用のお客さまは設定できません。
- ▶「管理者権限分離機能」とは、管理者ユーザーに設定できる権限を管理系業務の操作に限定し、実際の取引に関わる操作 は一般ユーザーのみ利用可能とする機能のことです。
- ▶「企業情報(承認パターン)の照会・変更」(>>>> P.61)、および「外為権限の照会・変更」(本操作)は、管理者 ユーザーのみご利用可能です。(一般ユーザーはご利用になれません。)

2.3.5 変更内容を確認し、

実行を押します。



1 実行 ボタンを押す

2.3.6 外為取引権限の変更は完了です。



業務選択画面に戻る場合

1 外為管理メニューへ ボタンを押す

続けてユーザーへの外為取引権限変更を行う場合

2 ユーザー情報一覧 ボタンを押す

2.4 依頼人情報の登録

2.4.1 業務選択画面を表示して、 依頼人情報の登録 ます。

を押し



外為管理 メニュータブを押す 「外為管理 業務選択」画面を表示します。 依頼人情報の登録 ボタンを押す

2.4.2 依頼人情報を入力して、

を押します。 内容確認



登録名称 1 登録する依頼人情報の 任意の登録名を入力してください。 2 送金人名、または輸入信用状発行依頼人 の依頼人名 を入力 お客さまの名称を入力してください。 3 送金人住所、または輸入信用状発行依頼 人の 住所 を入力 お客さまの住所を入力してください。

r ×E

▶ 円貨口座、または外貨口座は 1 口座のみ入力可能であるため、複数の口座を登録する場合は、複数の依頼人情報に 分けて「登録名称」で識別できるようにしておくと便利です。

【登録例】

登録名称	外貨□座
ABC TRADING (USD)	米ドル□座
ABC TRADING (EUR)	ユーロロ座

▶ 依頼人情報は、お客さま社内で50件まで登録できます。

2.4.3 登録内容を確認し、実行を押します。



ボタンを押す 実行

2.4.4 依頼人情報が登録されました。



業務選択画面に戻る場合

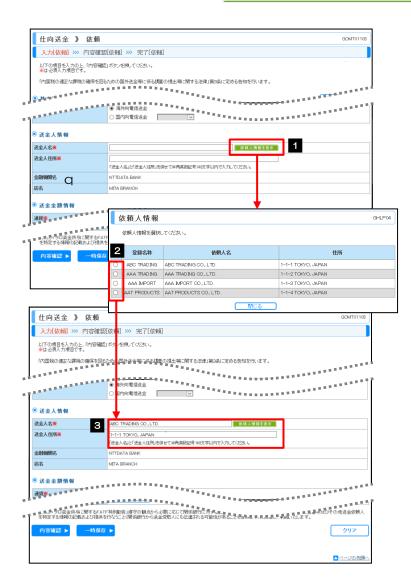
外為管理メニューへ ボタンを押す

続けて依頼人情報の登録を行う場合

新規の登録へ ボタンを押す

2.5 依頼人情報の読込(仕向送金を例とします)

2.5.1 依頼画面で 依頼人情報を表示 を押します。



1 依頼人情報を表示 ボタンを押す

「依頼人情報」ポップアップ画面を表示します。

2 依頼人情報を選択する

ラジオボタンを選択すると「依頼人情報」ポップ アップ画面は自動的に閉じます。

3 選択した依頼人情報を画面の入力項目 に反映

▶ 登録した依頼人情報の項目は、各画面の入力項目に以下のとおり読み込まれます。

	依頼人情報		入力画面 仕向送金依頼	
(◎依頼人情報		◎送金人情報	
	依頼人名		送金人名	
	住所		送金人住所	
	□座名		_	
	円貨口座		円貨□座	
	外貨□座		外貨□座	

^ ×E

2.6 受益者情報の登録

2.6.1 業務選択画面を表示して、 受益者情報の登録 ます。

を押し



外為管理 メニュータブを押す 「外為管理 業務選択」画面を表示します。 受益者情報の登録 ボタンを押す

2.6.2 受益者情報を入力して、

内容確認

を押します。



1 登録する受益者情報の 登録名称 入力

任意の登録名を入力してください。

- 2 送金受取人、または輸入信用状受益者の 受益者名 を入力
- 3 送金受取人、または輸入信用状受益者の 住所|を入力
- 4 送金受取人の 受取人国名|を選択 $^{\prime\prime}$ その他"を選択した場合、国名を直接入力してくだ
- 5 送金銀行、または輸入信用状通知銀行の

"その他"を選択した場合、国名を直接入力してく ださい。

• • • • • • • • • • • • • • •

内容確認 ボタンを押す

を選択

さい。

国名

^ ×E

▶ 受益者情報は、お客さま社内で 1,000 件まで登録できます。

便利

○ 送金目的情報を表示
お客さまがあらかじめ登録した送金目的情報が一覧表示されますので、この中から選択するこ とで送金目的/送金理由が自動で入力されます。>>>>> P.78 参照

2.6.3 登録内容を確認し、

実行を押します。



1 実行 ボタンを押す

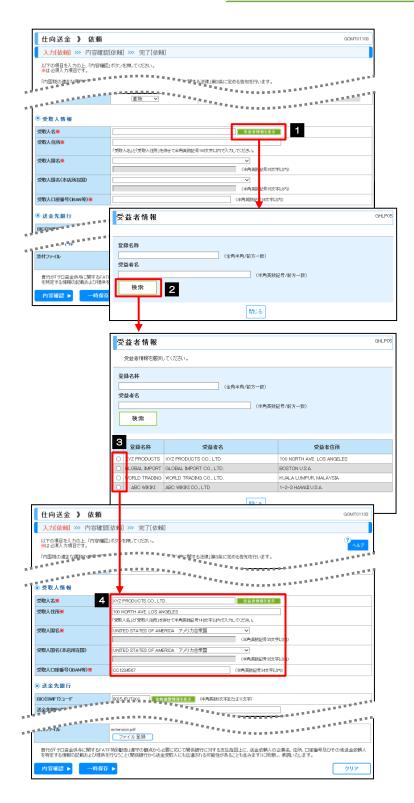
2.6.4 受益者情報が登録されました。



業務選択画面に戻る場合 1 外為管理メニューへ ボタンを押す 続けて受益者情報の登録を行う場合 2 新規の登録へ ボタンを押す

2.7 受益者情報の読込(仕向送金を例とします)

2.7.1 依頼画面で 受益者情報を表示 を押します。



1 受益者情報を表示 ボタンを押す

「受益者情報」ポップアップ画面を表示します。

2 条件を入力して 検索 ボタンを押す

指定した条件すべてに該当するデータに絞り込みます。

3 受益者情報を選択する

ラジオボタンを選択すると「受益者情報」ポップアップ 回面は自動的に閉じます。

4 選択した受益者情報が画面の入力項目に反映されます



▶ 登録した受益者情報の項目は、各画面の入力項目に以下のとおり読み込まれます。

双光本标题	入力画面
受益者情報	仕向送金依頼
◎受益者情報	◎受取人情報
受益者名	受取人名
住所	受取人住所
受取人国名	受取人国名
受取人国名(本店所在国)	受取人国名(本店所在国)
受取人口座番号(IBAN等)	受取人口座番号(BAN等)
◎金融機関情報	◎送金先銀行
BIC (SWFT) ⊐-ド	BIC (SWIFT) ⊐-1 ⁻
金融幾関名	送金先銀行名
支路	支店名または支店所在地
国名	国名
◎送金目的情報	◎送金目的·許可等
送金目的	送金目的
送金理由	送金理由

▶ 読み込んだ受益者情報を利用して、入力を続行してください。

· 仕向送金依頼 [画面入力] >>>>> P.34 参照

2.8 送金目的情報の登録

2.8.1 業務選択画面を表示して、送金目的情報の登録を押します。



1	外為管理	メニューダ	アフを押す
	「外為管理 業	- 務選択」画面を	き表示します。
• • • •	• • • • • • •	• • • • • •	• • • • • • • • •
2	送金目的情	報の登録	ボタンを押す

2.8.2 送金目的情報を入力して、

内容確認

を押します。

送金目的情報 》 登録	GPUC01103			
入力[登録] »» 内容確認登録] »» 完了[登録]				
以下の項目を入力の上、「内容確認」ボタンを押してください。 ※は必須入力項目です。				
◉ 送金目的情報				
登録名件※ import	(全角半角20文字以内)			
送金目的 2 報出 マ				
送金理由 3				
				
内容確認▶				

1 登録する送金目的情報の を入力

登録名称

任意の登録名を入力してください。

2 送金目的 を選択

送金目的情報を仕向送金依頼でご利用される場合は、"輸出"を選択しないでください。

3 送金理由 を入力

「送金目的」で、輸入、輸出または仲介貿易を選択した場合、具体的な商品名を入力してください。

γ¥E

- ▶ 登録した送金目的情報は、以下の取引で読み込むことができます。
 - 仕向送金依頼
- ▶ 送金目的情報は、お客さま社内で50件まで登録できます。

2.8.3 登録内容を確認し、

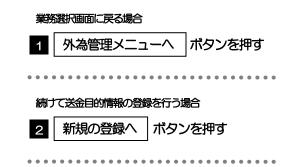
実行を押します。



1 実行 ボタンを押す

2.8.4 送金目的情報が登録されました。





2.9 送金目的情報の読込(仕向送金を例とします)

2.9.1 依頼画面で 送金目的情報を表示 を押します。



1 送金目的情報を表示 ボタンを押す

「送金目的情報」ポップアップ画面を表示します。

2 送金目的を選択

ラジオボタンを選択すると「送金目*的情報」*ポップ アップ画面は自動的に閉じます。

3 選択した送金目的情報を画面の入力項目に読み込み

∦ ⊁ŧ

- ▶ 仕向送金依頼では、「送金目的」が"輸出"の送金目的情報は表示されません。
- ▶ 読み込んだ送金目的情報を利用して、入力を続行してください。
 - · 仕向送金依頼 [画面入力] >>>> P.34 参照

6. 便利な機能

1 テンプレート機能

登録したテンプレートは次回以降の依頼画面で呼び出すことで、入力の手間を省くことができます。

テンブレートの保存へ▶

依頼結果または照会結果画面から、依頼内容をテンプレートとして登録できます。>>>> P.81 参照

テンブレート読込

依頼入力画面から、登録したテンプレートを読み込みことができます。

>>>>> P.82 参照

ıı́ ⊁€

- ▶ テンプレート機能は以下の取引が対象です。
 - ·仕向送金依頼
 - ·輸入信用状開設依頼
- ▶ テンプレートは、対象取引ごとに 1,000 件まで保存できます。 保存期限はありません。
- 取引選択画面の「テンプレートを登録」ボタン押下で、新規のテンプレートを登録することもできます。
- ▶ 取引選択画面の「テンプレートの照会・修正・削除」ボタン押下で表示された登録済みのテンプレートを修正・削除することもできます。

1.1 テンプレート保存(仕向送金を例とします)

1.1.1 依頼結果画面で テンプレートの保存へ ボタンを押します。



1 テンプレートの保存へ ボタンを押す

1.1.2 登録名称を指定して 実行 ボタンを押します。



1 登録名称 を入力 任意のテンプレート名を入力してください。

2 実行 ボタンを押す

1.1.3 テンプレート保存の完了です。



- ・保存したテンプレートは、次回以降の取引で、以下の画面より呼び出すことができます。(呼び出し方 >>>> P.82 参照)
 - · 仕向送金依頼 [画面入力] >>>> P.34 参照

^ ×E

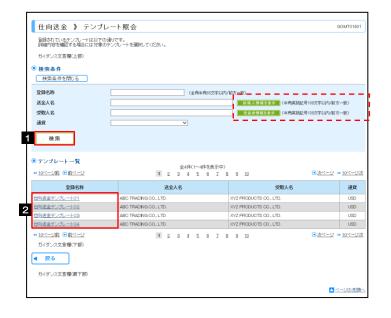
1.2 テンプレート読込(仕向送金を例とします)

1.2.1 依頼画面で テンプレート読込 ボタンを押します。



1 テンプレート読込 ボタンを押す

1.2.2 一覧より呼び出すテンプレートを選択します。



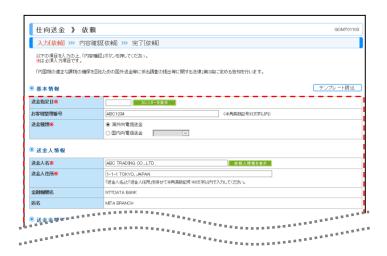
- 覧の内容を絞り込みたい場合

1 条件を入力して 検索 ボタンを押す
指定した条件すべてに該当するデータに絞り込みます。

2 登録名称 リンクを押す

● 佐頼人情報を表示
 | 佐頼人情報が一覧表示されますので、この中から選択することで、送金人名が自動で入力されます。 >>>> P.70 参照
 | 受益者情報を表示
 | 受益者情報を表示
 | 受益者情報を表示
 | 受益者情報を表示
 | 受益者情報を表示
 | 受益者情報を表示
 | 受益者情報を表示

1.2.3 依頼画面にテンプレート内容が読み込まれました。



y₹

- ▶ 日付や金額など、依頼の都度変更となる項目はテンプレート保存対象外となりますので、入力が必要です。 それ以外の項目については、テンプレートの内容が反映されます。
- ▶ 呼び出したテンプレートの内容を利用して、入力を続行してください。
 - · 仕向送金依頼 [画面入力]
- >>>>> P.34 参照

2 複写作成

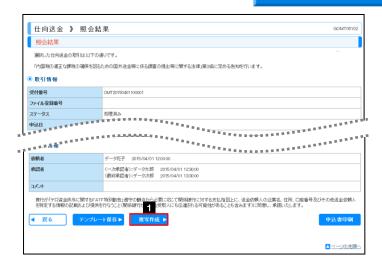
「取引照会」で照会した内容を、複写/再利用したうえで、新しい依頼取引を作成することができます。

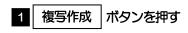
2.1 複写作成(仕向送金を例とします)

2.1.1 照会結果画面で

複写作成

ボタンを押します。





2.1.2 依頼画面に複写内容が読み込まれました。



y₹

- ▶ 複写作成は、以下の取引が対象です。
 - 仕向送金依頼
- ▶ 複写作成は、依頼権限が設定されたユーザーのみご利用いただけます。(照会権限のみ設定されたユーザーは、「複写作成」
 - ボタンを押すことができません)。必要に応じ、操作権限を変更してください。>>>> P.64 参照
- ▶ 日付や金額など、依頼の都度変更となる項目は複写対象外となりますので、入力が必要です。 それ以外の項目については、複写した内容が反映されます。
- ▶ 複写作成された内容を利用して、入力を続行してください。
 - · 仕向送金依頼 [画面入力] >>>> P.34 参照

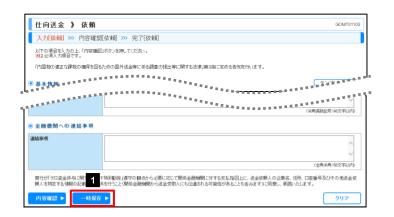


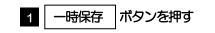
一時保存

お取引を作成中に作業を中断したい場合、入力途中の内容を保存することができます。 作業を再開したい場合は、「作成中取引一覧」から一時保存した内容を呼び出すことができます。(P.86 参照)

3.1 一時保存

3.1.1 依頼画面で 一時保存 を押します。





∡¥€

- ▶ 一時保存は、仕向送金の依頼画面でのみご利用いただけます。 ※ファイル登録を利用した依頼の場合は、ご利用いただけません。
- ▶ 1 ユーザーにつき、仕向送金ごとに 25 件まで取引を保存できます。
- ▶ 一時保存された取引の保存期間は、保存した日から1年間です。
- ▶ 一時保存できない場合、画面の上側にメッセージが表示されますので、確認、および入力内容を修正してください。

3.1.2 一時保存の完了です。



1 受付番号 を控える

y∓

▶ 作業を再開する際に、「作成中取引一覧」から保存した取引を選択するのに利用します。

3.2 作業の再開

3.2.1 取引選択画面を表示して、 作成中取引の修正・削除 を押します。



1	仕向送金	メニュータブを	を押す	
「仕向送金 取引選択」画面を表示します。				
2 作成中取引の修正・削除 ボタンを持				
	ਰ			

3.2.2 作成中取引一覧画面を表示して、受付番号 リンクを押します。

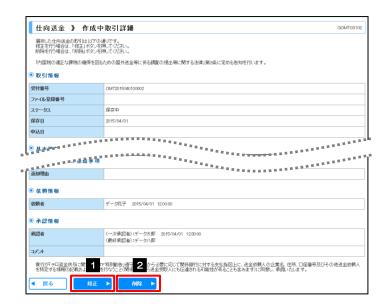


1 一時保存した取引の 受付番号 リン クを押す

¥₹

- ▶ 一時保存した取引のステータスは、「保存中」です。
- ▶「作成中取引一覧」については、P.40をご参照ください。

3.2.3 一時保存した取引が呼び出されます。



呼び出した取引を修正する場合 1 修正 ボタンを押す 呼び出した取引を削除する場合 2 削除 ボタンを押す

7. 印刷



お客さまのお申込内容(申込書)や当社が作成した計算書などを PDF 形式ファイルで印刷できます。

1.1 操作手順

取引一覧画面で、申込書印刷 ボタンを押した場合の操作を例として説明します。

1.1.1 取引一覧画面で、印刷をしたい取引を選択し、を押します。

申込書印刷

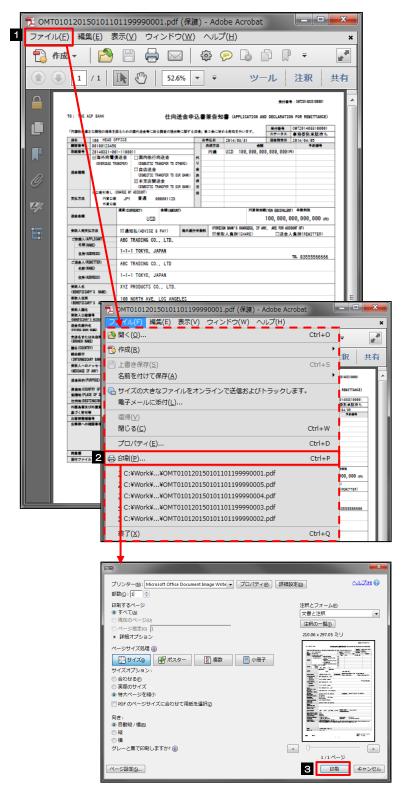


- 1 対象取引の 口 にチェック
 - ① 対象取引の 口 は複数チェックできます。
 - ② 「選択 口」をチェックしますと、表示している ページの取引すべてが選択されます。
- 2 申込書印刷 ボタンを押す
- 3 通知バーを表示
- 4 ファイルを開く(O) ボタンを押す PDF 形式ファイルが表示されます。

⚠ 注意

- ▶ PDF 形式ファイルをご閲覧いただくには、アドビ システムズ社の「Adobe Reader」が必要です。
- ▶ 2 ~ 3 は、お客さまが利用されているブラウザにより動作が異なります。 ※ここでは、「Internet Explorer11」をご利用時の例として説明しています。

1.1.2 表示した申込書を印刷します。



1 ファイル (F) を押す
ファイルのメニューが表示されます。

2 印刷 (P) を押す
「印刷」ウィンドウを表示します。

3 印刷 を押す
以上でファイルの印刷は完了です。
申込書が印刷されているかプリンタをご確認くださ

い。

8. ファイル取得

1 ファイル取得

お客さまのお申込内容(申込書)や当社が作成した計算書などをファイルとして取得できます。

1.1 操作手順

申込ファイル取得 ボタンを押した場合の操作を例として説明します。

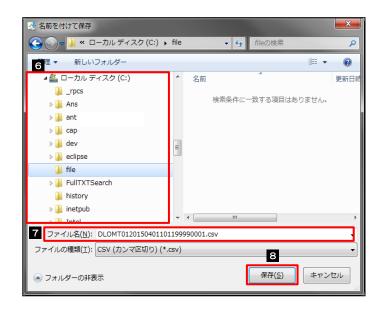
1.1.1 取引一覧画面で、ファイルを取得したい取引を選択し、 申込ファイル取得 を押します。

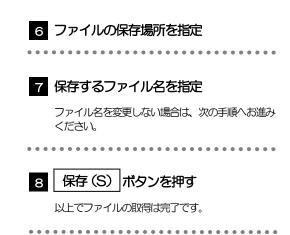


対象取引の □ にチェック

 (対象取引の □ は複数チェックできます。
 ②「選択 □」をチェックしますと、表示しているページの取引すべてが選択されます。

 事込ファイル取得 ボタンを押す
 保存(S) ボタン横の ▼ を押す リストが表示されます。
 リストから 名前を付けて保存(A) を押す





⚠ 注意

ightharpoonup 3 \sim 5 は、お客さまが利用されているブラウザにより動作が異なります。

※ここでは、「Internet Explorer11」をご利用時の例として説明しています。

9. パスワードの変更

1 概要

お客さまのパスワード(ログインパスワード、確認用パスワード)の変更手順について説明します。 ご自身の状況にあわせて手順をご確認ください。 パスワードの変更は法人ビジネスサービスから行うことができます。

■ご自身のパスワードを変更したい

「利用者管理」からご自身のパスワードを変更してください。>>>> P.96 参照 パスワードの変更には、現在利用されているパスワードを入力する必要があります。

■パスワードが利用停止になってしまった

マスターユーザー、または管理者ユーザーへ利用停止の解除を依頼してください。»»» P.99 参照 併せて、パスワードの変更も依頼してください。»»» P.102 参照 パスワード変更後にログインを行うと「パスワード強制変更」画面が表示されますので、ご自身が利

用されるパスワードに変更してください。>>>>> P.107 参照

■パスワードを失念してしまった

マスターユーザー、または管理者ユーザーヘパスワードの変更を依頼してください。>>>> P. 102 参照

パスワード変更後にログインを行うと「パスワード強制変更」画面が表示されますので、ご自身が利用されるパスワードに変更してください。>>>> P.107 参照

■ログインしたら「パスワード強制変更」画面が表示された

マスターユーザー、または管理者ユーザーが登録したパスワードから、ご自身が利用されるパスワードへ変更してください。>>>> P.107 **参照**

パスワードの変更には、マスターユーザー、または管理者ユーザーから連絡されたパスワードを入力する必要があります。

■パスワードの有効期限が切れてしまった

ログインを行うと「パスワード期限切れ」画面が表示されます。>>>> P.108 参照 パスワードの変更には、現在利用されているパスワードを入力する必要があります。

■マスターユーザー、および管理者ユーザーがすべて利用停止になってしまった カスタマーセンターまでご連絡ください。

操作手順

2.1 ご自身のパスワード変更

ご自身のログインパスワード、および確認用パスワードを変更することができます。

2.1.1 法人ビジネスサービストップページを表示して、 メニュータブを押します。



メニュータブを押す

2.1.2 業務選択画面を表示して、 利用者管理 ます。

ボタンを押し



利用者管理 ボタンを押す

2.1.3 作業内容選択画面を表示して、 パスワード変更 します。

を押



パスワード変更 ボタンを押す

2.1.4 ログインパスワード、確認用パスワードを変更し、 を押します。



1 ログインパスワードの 変更要否 を 変更要否に"変更する"を選択した場合 現在のログインパスワード 変更要否に"変更する"を選択した場合 3 | 新しいログインパスワード |を入力 4 確認用パスワードの 変更要否 択 変更要否に"変更する"を選択した場合 現在のログインパスワード 変更要否に"変更する"を選択した場合 を入力 新しい確認用パスワード ボタンを押す

^ ×E

▶現在ご利用いただいているパスワードを失念された場合は、パスワードの変更は行えません。 マスターユーザー、または管理者ユーザーにパスワードの変更をご依頼ください。>>>> P.102 参照

2.1.5 ご自身のパスワードが変更されました。



y₹

▶パスワードの有効期限が過ぎる前に、パスワードの変更をご検討ください。 有効期限を過ぎてもパスワードを変更されていない場合、ログインした際に「パスワード有効期限切れ画面」が表示されます。>>>> P.108 参照

2.2 パスワード利用停止の解除(マスターユーザー/管理者ユーザー)

マスターユーザー、または管理者ユーザーは、パスワード利用停止になった他のユーザーを解除(利用可能な状態に)することができます。

2.2.1 法人ビジネスサービストップページを表示して、 メニュータブを押します。





1 管理 メニュータブを押す

2.2.2 業務選択画面を表示して、

利用者管理を押します。



1 利用者管理 ボタンを押す

2.2.3 作業内容選択画面を表示して、します。

利用者停止・解除 を押



1 利用者停止・解除 ボタンを押す

2.2.4 利用者停止・解除一覧画面で、利用停止状態を解除したい ユーザーを選択し、実行を押します。



1 対象ユーザーの 口 にチェック

.

①対象ユーザーの 口 は複数チェックできます。②「選択 口」をチェックするとご自身を除くすべてのユーザーが選択されます。

2 変更後サービス状態 の "利用可能" を選択

3 確認用パスワード を入力

操作を行われているご自身の確認用パスワードを入力してください。

4 実行 ボタンを押す

∦ ×E

▶一定回数続けて誤ったパスワードを入力した場合、利用停止の状態になります。

状態	説明
ログインパスワード一時利用停止	誤ったログインパスワードを一定回数入力すると、一時的に利用停止の状
	態になります。
	一時利用停止状態は、一定時間が経過すると自動的に解除されます。
ログインパスワード利用停止	「ログインパスワードー時利用停止」が一定回数繰り返されると、利用停
	止の状態になります。
	利用停止状態は、自動的に解除されることはありません。
確認用パスワード一時利用停止	誤った確認用パスワードを一定回数入力すると、一時的に利用停止の状態
	になります。
	一時利用停止状態は、一定時間が経過すると自動的に解除されます。
確認用パスワード利用停止	「確認用パスワードー時利用停止」が一定回数繰り返されると、利用停止
	の状態になります。
	利用停止状態は、自動的に解除されることはありません。

2.2.5 パスワード利用停止が解除されました。



引続き該当ユーザーのパスワード変更を行う場合

「他ユーザーのパスワード変更」の操作手順へお進みください。>>>> P.102 参照

2.3 他ユーザーのパスワード変更(マスターユーザー/管理者 ユーザー)

マスターユーザー、または管理者ユーザーは、他のユーザーのログインパスワード、および確認用パスワードを変更することができます。

2.3.1 法人ビジネスサービストップページを表示して、 管理 メニュータブを押します。



1 管理 メニュータブを押す

2.3.2 業務選択画面を表示して、

利用者管理 を押します。



1 利用者管理 ボタンを押す

2.3.3 作業内容選択画面を表示して、 します。

利用者情報の管理を押



1 利用者情報の管理 ボタンを押す

2.3.4 利用者一覧画面でパスワードを変更したいユーザーを選択し、変更を押します。



1 パスワードを変更したいユーザーを選択
2 変更 ボタンを押す

r ⊁E

- ▶ご自身のユーザーを選択されても、パスワードの変更はできません。
 - ・ご自身のパスワードを変更する >>>> P.96 参照

2.3.5 ログインパスワード、または確認用パスワードを変更し、 次へ を押します。





^ ×E

「ログイン時に強制変更する」にチェックした場合、パスワードを変更されたユーザーが次回ログインした際に 「パスワード強制変更」画面が表示されます。>>>>> P.107 参照

2.3.6 利用者変更[権限]画面を表示して、 次へ を押します。





1 | 次へ ボタンを押す

2.3.7 利用者変更[口座]画面を表示して、

変更

を押します。



1 変更 ボタンを押す

2.3.8 変更内容を確認し、



を押します。



1 確認用パスワード を入力 操作を行われているご自身の確認用パスワードを入 カレてください。

2 実行 ボタンを押す

y∓

▶変更した項目は、登録内容に「*(アスタリスク)」が付けられて太字で表示されます。

2.3.9 パスワードが変更されました。



パスワードを変更されたユーザーが自身のパスワードの変更を行う場合

「パスワード強制変更」の操作手順へお進みください。>>>> P.107 参照

J ⊁E

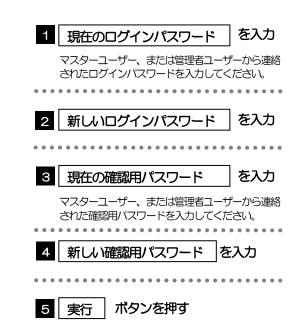
▶パスワードを変更したユーザーに、変更後のパスワードを連絡してください。

2.4 パスワード強制変更

マスターユーザー、または管理者ユーザーにパスワードを変更された状態でログインすると、「パスワード強制変更」画面に変更対象のパスワードが表示されますので、ご自身のパスワードへの変更を行ってください。

2.4.1 パスワード強制変更画面に表示された変更対象のパスワードを変更し、実行を押します。



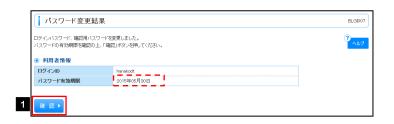


¥₹

▶マスターユーザー、または管理者ユーザーから連絡されたパスワードを失念された場合、パスワードの変更は行えません。

もう一度、マスターユーザー、または管理者ユーザーにパスワードの変更をご依頼ください。>>>>> P.102 参照

2.4.2 ご自身のパスワードが変更されました。



1 確認 ボタンを押す

法人ビジネスサービスのトップページが**表示され**ます。

₩ ¥ŧ

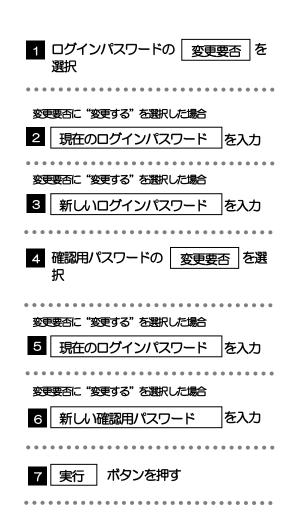
▶パスワードの有効期限が過ぎる前に、パスワードの変更をご検討ください。 有効期限を過ぎてもパスワードを変更されていない場合、ログインした際に「パスワード有効期限切れ画面」が表示されます。>>>> P.108 参照

2.5 パスワード有効期限切れ

パスワードの有効期限が切れた状態で、ログインすると「パスワード期限切れ」画面に変更対象のパスワードが表示されますので、パスワードの変更を行ってください。

2.5.1 パスワード期限切れ画面に表示された変更対象のパスワードを変更し、実行を押します。





y∓

▶現在ご利用いただいているパスワードを失念された場合は、パスワードの変更は行えません。 マスターユーザー、または管理者ユーザーにパスワードの変更をご依頼ください。>>>>> P.102 参照

2.5.2 ご自身のパスワードが変更されました。







▶パスワードの有効期限が過ぎる前に、パスワードの変更を行ってください。